



1

2

3

4

5

2/21(土)14:00~15:30

親子孫で楽しい科学講座 大道仮説実験『びりりん』講座 千種図書館

この日千種図書館で開催された「大道仮説実験『びりりん』講座」には、ワクワクを胸に大人・子ども14組が参加しました。講師は、NPO法人「楽知ん研究所」の宮地祐司さんです。

仮説実験とは、ただ不思議な実験を行うだけの科学実験とは違い、仮説を立てながら実験し、考える楽しさを知的な喜びとして感じられる実験のこと。今回のテーマは『びりりん』。1700年代の欧米諸国で知的エッターテイメントとして一番人気だったテーマの一つ「静電気実験」の内容を復活させたもの

この日千種図書館で開催された「大道仮説実験『びりりん』講座」には、ワクワクを胸に大人・子ども14組が参加しました。講師は、NPO法人「楽知ん研究所」の宮地祐司さんです。

仮説実験とは、ただ不思議な実験を行うだけの科学実験とは違い、仮説を立てながら実験し、考える楽しさを知的な喜びとして感じられる実験のこと。今回のテーマは『びりりん』。1700年代の欧米諸国で知的エッターテイメントとして一番人気だったテーマの一つ「静電気実験」の内容を復活させたもの

1)楽しくてあっという間の1時間半に。

2)人間に電気がたくさんまとまると、頭に付けたひらひらくんが開く。親子で検証中!

3)本来はとても難しい実験ですが、宮地さんのわかりやすい解説で子どもも納得。

4)いきいきとした子どもたちのまなざしが印象的。

5)部屋を暗くして、静電気を利用して火をつける実験。

取材協力／千種図書館、NPO法人「楽知ん研究所」

興奮!感動!
を届けた
千種区のイベントをリポート

EVENT REPORT

イベントリポート



講師の宮地さん(右)

です。

「見えない電気を見よう」という

課題のもと、宮地さんの面白いトーキーで実験が進行します。実験を行う前には必ずみんなで予想をします。宮地さんがどうしてそう予想するのかを聞くと、さまざまなお意見が飛び交いました。そしていざ、

実験。「こうだったのか!」「なるほど!」子どもも大人も新しい発見の連続に思わず夢中。実際に自分たちが「電気人間」となって、電気の不思議を学びました。

「子どもも向けの内容に見えます
が、実は大人こそ楽しんでほしい
と思っています。」仮説を立てて検証することは、実験だけでなく、社会においてもあてはまる。新しいことにチャレンジする人が増えれば、より社会が楽しくなるはずです」と、宮地さん。実験の楽しさを通して、予想・検証することの大切さを伝えています。

**予想して検証「見えない電気を見よう」
バチバチの静電気にもよろびりドキドキ!**